

高松宮妃記念杯第 68 回全日本実業団ヨット選手権大会

帆走指示書

大会日程	2022 年 9 月 23 日(金)～ 9 月 25 日(日)
共同主催	全日本実業団ヨット連盟 公益財団法人広島県セーリング連盟
大会会場	広島観音マリーナ ディンギーヤード

[NP]は、この規則違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。

[SP]は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティを適用できることを意味する。これらの違反と関連するペナルティのガイドラインは掲示される。標準ペナルティを課された艇の得点略語は「STP」である。これは、RRS63.1、付則A5.1 及びA10を変更している。

1. 適用規則

- (1) 2021-2024 セーリング競技規則 (以下「RRS 」という。)に定義された規則を適用する。
- (2) スナイプ級について、SCIRA クラス規則「国内及び国際選手権大会運営のための運営規定」は適用しない。
- (3) スナイプ級については、RRS41 に以下を追加して適用する。
「艇は、同一チームの他の艇から情報授受を含む援助を受けることができる。」
- (4) スナイプ級については、RRS60.1(b)に以下を追加して適用する。
「艇は、同一チームの他の艇から受けた損傷または傷害に基づく救済を求めることはできない。」
- (5) 付則 T を適用する。「レース後ペナルティ」を履行した艇は、得点略語「ARB」を用いて記録される。これは、RRS A10 を変更している。

2. 帆走指示書の変更

- (1) 帆走指示書の変更は、LINEオープンチャットに当該クラスの予告信号の60分前までに掲示される。
- (2) また、海上においては、レースコミッティーボートに音響信号 1 声とともにL旗を掲揚すると同時に、全選手に口頭で通告される。内容を確認した艇は手を振ってこれに応じること。

3. コミュニケーション

- (1) 競技者及び支援者への通告は、LINEオープンチャットに掲示される。LINE オープンチャットは、公式掲示板に相当するものである。
- (2) 競技者及び支援者は、エントリー締め切り後に通知されるLINEオープンチャットに登録すること。

4. 行動規範

- (1) 競技者及び支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

- (2) [SP]コロナ感染防止対策として健康チェックシートの提出が求められた場合、指定の時間までに原則WEB方式で提出しなければならない上で発する信号

5. 陸上で発する信号

- (1) 陸上で発する信号は、観音マリーナの信号柱に掲揚される。
- (2) [NP][SP] 音響信号1声とともにD旗が掲揚された場合、「予告信号は 30 分以降に発する」ことを意味し、艇はD旗掲揚までハーバーを離れてはならない。
- (3) レース日程に示された個別のレースに対して、回答旗は掲揚しない。予告信号予定時刻の30分前までにD旗が掲揚されない場合、そのレースの予告信号は時間の定めなく延期されている。
- (4) [NP][SP] Y旗が掲揚された場合、RRS40.1 の規定に従うこと。

6. レースの日程 及び クラス旗

- (1) その日の最初のレース予定信号の時刻及びクラス旗は、次の通りとする

日付	クラス	その日の最初のレースの予告信号	クラス旗
9月 23 日(金)	470 級	13:00	470 旗
	スナイプ級	13:05	F 旗
9月 24 日(土)	470 級	9:55	470 旗
9月 25 日(日)	スナイプ級	10:00	F 旗

- (2) 各日とも、最初のレースに引き続き次のレースを実施する。
- (3) 引き続き行われるクラスの予告信号は、任意のクラスが任意の時刻に掲揚される。
- (4) 1 つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低 5 分前に、音響信号 1 声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。
- (5) 各クラスの 1 日に実施する最大レース数は 5 レースとする。
- (6) 競技者に昼食の時間を設けるため、APの下にナイフとフォークのロゴマークが掲げられた場合、少なくとも20分間は予告信号が掲揚されることはない。

7. レース・エリア 及び コース

- (1) レース・エリアについては、観音マリーナ南西 2.5km(商工センター沖)の海面とする。
- (2) コースについては、別図に示すとおりであるが、距離及び角度については概略を表したものである。
- (3) スタート・マーク、各回航マーク、及びフィニッシュ・マークは、コース図に示された順序及び定められた側で通過すること。
- (4) 各クラスの予告信号以前に、スタート・ラインに位置するレースコミッティーボートに、帆走すべきコース及び最初のレグのおおよそのコンパス方向を掲示する。

8. マーク

- (1) トラペゾイドコースの 1~3 マークは、ピンク色の円柱形ブイを使用する。4S 及び 4P マークについては白色球形ブイを使用する。
- (2) トライアングルコースの 1~2 マークは、ピンク色の円柱形ブイを使用する。3S 及び 3P マークについては白色球形ブイを使用する。

- (3) 風上・風下コースの 1 マークはピンク色の円柱形ブイを使用する。2S 及び 2P マークについては白色球形ブイを使用する。
- (4) スタート・マークは、オレンジ旗を掲揚しているレースコミッティーボートとする。
- (5) フィニッシュ・マークは、青色旗を掲揚しているレースコミッティーボート及びその直近の黄緑色円柱状ブイとする。

9. スタート

- (1) スタート・ラインは、スタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールまたはマストの間とする。
- (2) [DP]他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタート・ラインから概ね 50m以内のスタート・エリアを回避しなければならない。
- (3) スタート信号後4分以内にスタートしない艇は審問なしに『スタートしなかった(DNS)』と記録される。これは、RRS付則A5.1 及び A5.2 を変更している。
- (4) RRS30.4が適用され、その後ゼネラル・リコール信号が発せられた場合、またはレースがスタート信号後中止となった場合、レースコミッティーボートに音響信号 1 声とともにL旗を掲げ、その艇のエントリーナンバーを、そのレースの次の予告信号前に掲示する。これは、RRS30.4を変更している。

10. コースの次のレグの変更

- (1) コースの次のレグの変更において、「+」及び「-」の掲示は行わない。これはRRS33を変更している。
- (2) コースの次のレグを変更する場合には、次のレグの最初のマークは ピンク色の円柱形ブイに変えて黄色の三角錐ブイが使用される。また、白色球形ブイに変えてオレンジ色球形ブイが使用される。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

11. フィニッシュ・ライン

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールまたはマストと直近の黄緑色円柱状ブイのコース側の間とする。

12. ペナルティー方式

RRS42の違反に対し、RRS 付則P1 の「セール番号」を「セール番号またはエントリーナンバー」に置き換えてRRS付則Pを適用する。

13. タイム・リミット

- (1) スタートからのレース・タイム・リミットは60分とし、最初の艇が60分以内にフィニッシュしそうな場合、レースを中止することができる。
- (2) フィニッシュ・ウインドウは、RRS30.3 または 30.4 に抵触しない最初の艇がコースの帆走をしてフィニッシュした後、フィニッシュするまでの時間で 15 分とする
- (3) フィニッシュ・ウインド内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『タイム・リミット超過(TLE)』と記録されその艇の得点は『フィニッシュしなかった(DNF)』相当とする。これは、RRS35、付則A5.1、A5.2 及び A10 を変更している。

14. 審問要求

- (1) 抗議締切時刻は、その日の当該クラスの最終レース終了後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。
- (2) 審問要求書の様式は、プロテスト委員会事務局で入手できる。抗議及び救済または審問再開の要求は、適切な制限時間内にプロテスト委員会事務局に提出しなければならない。
- (3) 審問の当事者、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後30分以内に通告が公式掲示板及びLINEオープンチャットに掲載される。レース委員会、プロテスト委員会またはテクニカル委員会による抗議の意思をRRS61.1(b)に基づき艇に伝える方法は、LINEオープンチャットに掲載することとする。
- (4) RRS42 違反に対するペナルティーを課された艇のリストは、LINE オープンチャットに掲載される。
- (5) RRS50.1(b)及び各クラス規則の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会の裁量により失格より軽減することができる。

15. 得点

- (1) 参加申込みと異なる艇、セールまたは競技者により競技した場合、RRS付則A5.1及びA5.2を変更し、そのレースについては『スタートしなかった。スタート・エリアに来なかった。(DNC)』として扱われる。ただし、破損、負傷等で当該レースにおいて帆走する前にレース委員会の了承を得た場合は、この限りでない。
- (2) 艇は、掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、レース委員会に書面にて得点またはシリーズ成績を照会することができる。

16. 艇及びセール

- (1) 大会期間中にテクニカル委員会は任意にインスペクション(検査)を行うことができ、クラス規則に抵触した場合、その艇はテクニカル委員会から抗議される。
- (2) スナイプ級はクラス規則に基づき2セットのセールの使用が認められる。
- (3) 破損については、テクニカル委員会の承認を得た場合に限り交換が認められる。
- (4) 破損による交換を行う場合、オンラインで装備交換申請を行った上、LINE オープンチャットで装備交換する旨申告のこと。
- (5) [NP][SP] 艇は SI 添付 3.の指示通り、エントリーナンバーをセールに表示しなければならない。エントリーナンバーはレース委員会より支給される。

17. [NP][SP]安全(出艇申告、帰着申告等)

- (1) 安全を確保するため、レースに参加しようとする艇は、当該クラスのその日の最初のレース予告信号の60分前までに原則オンラインにより出艇申告を行うこと。
- (2) 帰着した艇は、帰着後速やか(できるだけ早い機会)に、かつ、当該クラスのその日の最終レースの終了後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から60分以内に原則オンラインにより帰着申告を行うこと。
- (3) レースを途中でリタイアした艇は、その旨を最寄りの運営艇に伝えること。それが出来なかった場合には、帰着後その旨をLINEオープンチャットで申告すること。

- (4) 一度帰着した艇が再度レースに参加しようとする(出艇する)場合、オンラインにより出艇申告を行った上、LINE オープンチャットで再出艇する旨申告のこと。
- (5) それぞれのクラス規則に適合した曳船用ロープを搭載すること。加えてスナイプ級についてはクラス規則に従いパドル 1 本を搭載のこと。
- (6) レース委員会またはプロテスト委員会は、危険な状態にあると判断した艇に対し、リタイアの勧告及び強制救助を行うことができる。これは、艇による救済要求の根拠とはならない。これは、RRS62.1(a)を変更している。

18. 運営艇

- (1) レースコミッティボートはピンク色旗を掲げる。
- (2) ジュリーボートは緑色旗を掲げる。

19. ごみの処分

ごみは支援艇または運営艇に渡してもよい。

20. [DP]支援艇

- (1) 出艇から帰着するまでの間、「白色旗」を明確に掲揚しなければならない。「白色旗」はレース委員会で用意し、大会終了後、返却しなければならない。
- (2) 支援艇は艇および全ての運営艇の運航を妨げてはならない。
- (3) 大会期間中は、広島観音マリーナ内の指定場所に設置(係留)しなければならない。
- (4) 支援艇は、その日の最初のレースの予定予告信号の60分前までに原則オンラインにより出艇申告を行うこと。
- (5) 帰着した支援艇は、帰着後速やか(できるだけ早い機会)に、かつ、その日の最終レースの終了後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から60分以内に原則オンラインにより帰着申告を行うこと。
- (6) 支援艇の出艇は D 旗掲揚後に行わなければならない。

21. 競技者の乗り換え

- (1) 競技者の海上での乗り換えについては、各チームの責任において行うこと。
- (2) 海上で乗り換えを行った場合、その旨、レース委員会に口頭で通告のこと。

22. リスク・ステートメント

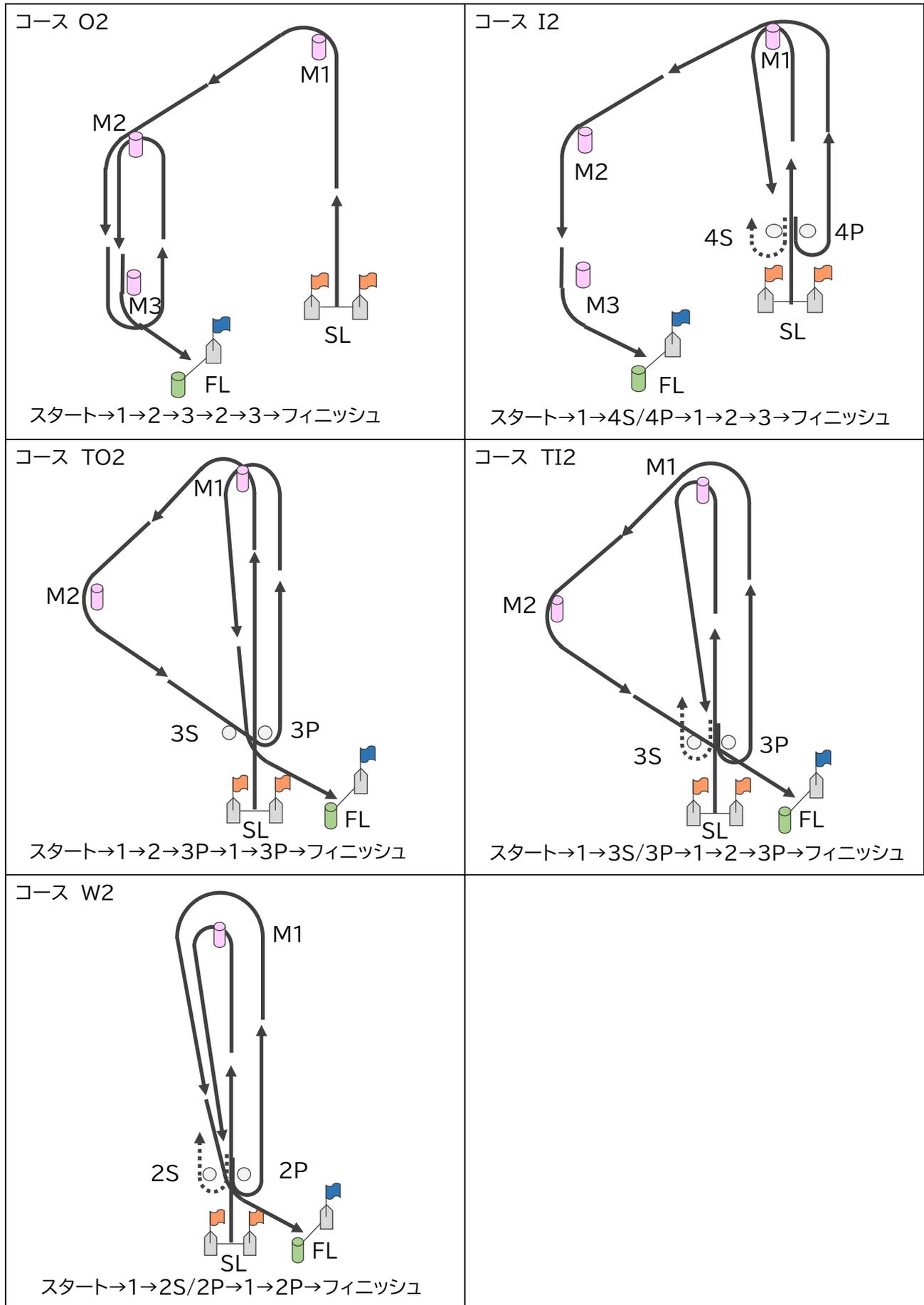
RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。本大会は、競技者が自分自身の責任(RRS 3「レースをすることの決定」参照)において参加することが条件であることから、主催団体は大会前、大会中、大会後に生じた物的損傷又は身体障害、死亡に対するいかなる責任を負わない。

添付 1. レースエリア



地理院地図を基に作成
レースエリアは概ねの位置を示すものである

添付 2. コース図

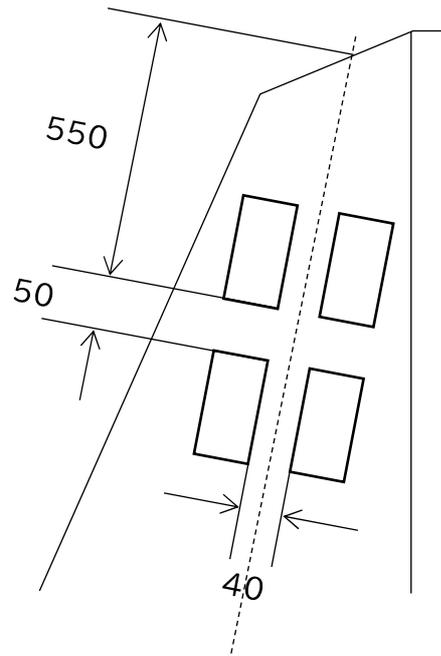
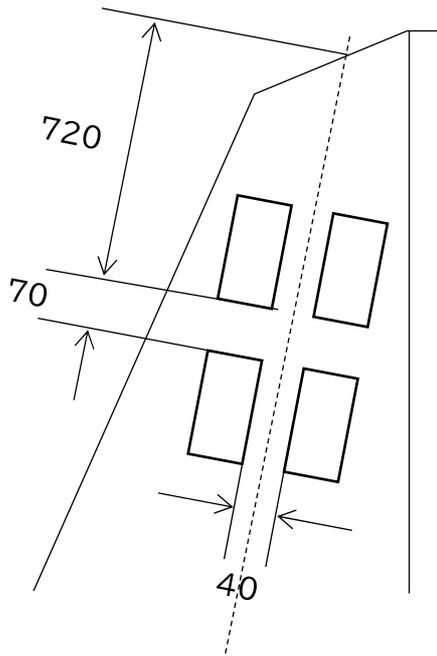


添付 3. エントリーナンバー

スターボード側が上

470 級

スナイプ級



エントリーナンバー 1~9 はセンターラインの中央部に貼ること

■ 大会サイト

<https://kaz-nak9.wixsite.com/2022alljpnbyachtcs>



■ 健康チェックシート

<https://forms.gle/yhQMxmKeiQEW2DMZ8>



■ 出艇申告(レース艇 及び 支援艇)

<https://forms.gle/53JHEvWsp7MvYVmRA>

出艇申告(確認用)

<https://onl.tw/kHGQBDn>



出艇申告



出艇申告(確認用)

■ 帰着申告(レース艇 及び 支援艇)

<https://forms.gle/hyAYvM1DGRKHU1L28>

帰着申告(確認用)

<https://onl.tw/ACBhDkb>



帰着申告



出艇申告(確認用)

■ LINE オープンチャット

https://line.me/ti/g2/M5FY9P T0dr6le5Xp ueOp3p KJIR26PYefKQQA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



■ 裝備交換申請

<https://forms.gle/RHLdN6eCitTCmKa57>

